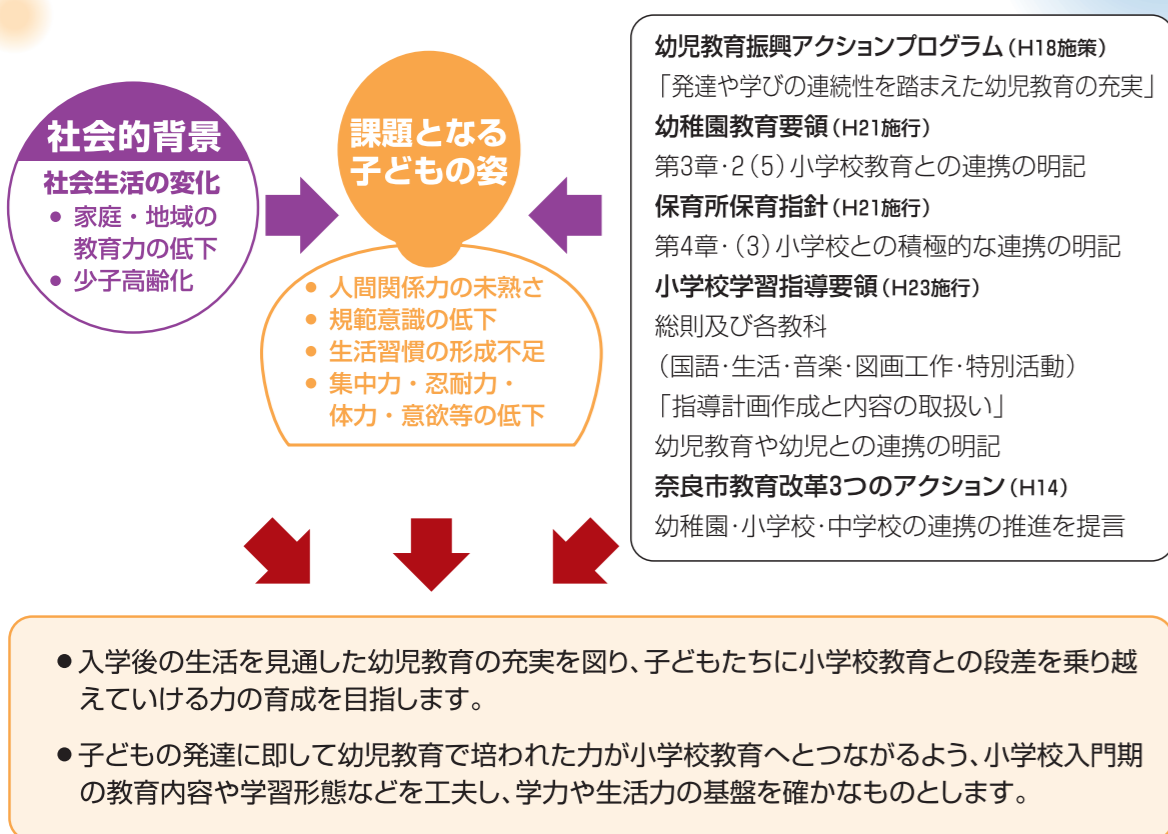
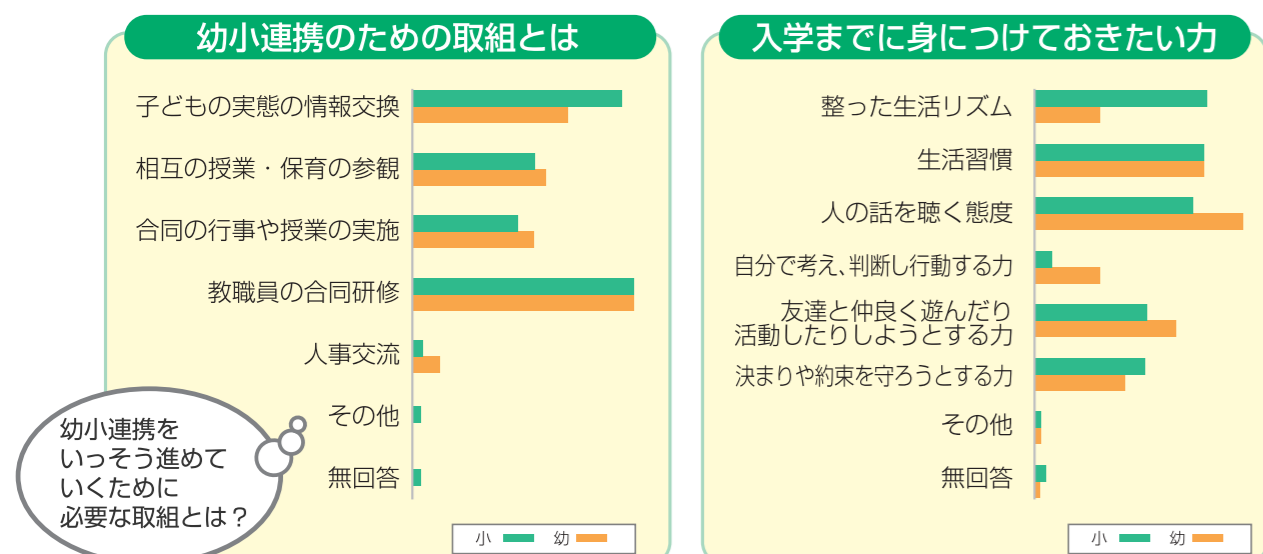


幼児教育と小学校教育の連携の必要性



こんなに意識が違います。だからこそ、連携が必要です。



幼小連携に対する教職員の意識調査から(割合で比較)
平成19年10月文部科学省委嘱事業における実態調査より
(幼稚園217名、小学校1050名回答)

まず踏み出そう！ 始めの第一歩

幼小連携の取組例

子どものかかわり



新生児と2年生のふれ合い(折り紙遊び)



合同活動での共同制作

保護者の交流・親子の活動



幼小保護者の情報交換 「やってみよう!おうちの仕事」

小学校の学習活動



「一日体験入学」 国語科「おきなかつぶ」

教員の声

- 保育を参観して、「園児はここまでできるんだ」という思いを強くもった。入学した1年生でも活躍できる場がたくさんあるのではないかなと思った。
 - 交流や合同活動を通して、1・2年生には相手のことを考えた行動の仕方が身につけてきている。思いやりや年長者という自覚・自信などが育てられているようだ。
 - 授業や小学校での生活を知ること、就学前にどのような力をつけておかないといけないかを、再認識した。
 - 子どもたちの活動の事前・事後に幼小の教員が意見交換しあうことの大切さを痛感した。
- ★ 幼小連携の取組を体験している子どもは、入学当初から大変落ち着いており、これまでの1年生には感じられなかった安心感のようなものが存在する。

保護者の声

- 子どもから、「小学校のお兄さんお姉さんと一緒に活動して楽しかった。」「優しく教えてもらった。」という話を聞くと嬉しくなります。
 - 小学生のお兄さんと道で会って、名前を呼んでもらったり、知っている小学生の名前を嬉しそうに教えてくれたりすると、小学校生活への不安が少し減ります。
 - 小学校の保護者の方との交流会では、具体的な話を聞くことができ、親として入学への心構えができました。
- ★ 新しい環境に対しての不安が強い子どもなのに、小学校の入学には不安を感じるどころかとても楽しみにしていました。幼小連携のおかげだと思います。
- (平成18、19年度文部科学省委嘱事業における佐保幼稚園、佐保小学校、佐保川小学校の感想より)
- ★:入学後

このリーフレットについてのお問い合わせ先

奈良市教育委員会事務局学校教育課

発行 平成20年 5月

〒630-8580
奈良市二条大路南一丁目1番1号

Tel 0742-34-1111 (内線4151~6)
Fax 0742-34-4597

かかわり合い・学び合う

奈良市における

幼小連携の推進

幼児教育と小学校教育をつなぎ、
学びの基礎の充実を図ります



奈良市教育委員会

学びの基礎の 充実を図ります

奈良市の幼児教育と小学校教育の連携が
目指す3つの柱

活動意欲の向上を 図ります

- 基礎的な学力の向上につながるもの
 - ・自己表現力
 - ・探究心
 - ・集中力
 - ・達成感
 - ・豊かな感性

小学校・中学校の
確かな学びに
つながります。

社会性の基礎を 培います

- 人間関係づくりの基盤となる力
 - ・コミュニケーション力
 - ・規範意識
 - ・責任感
 - ・自尊感情
 - ・忍耐力
 - ・自己効力感

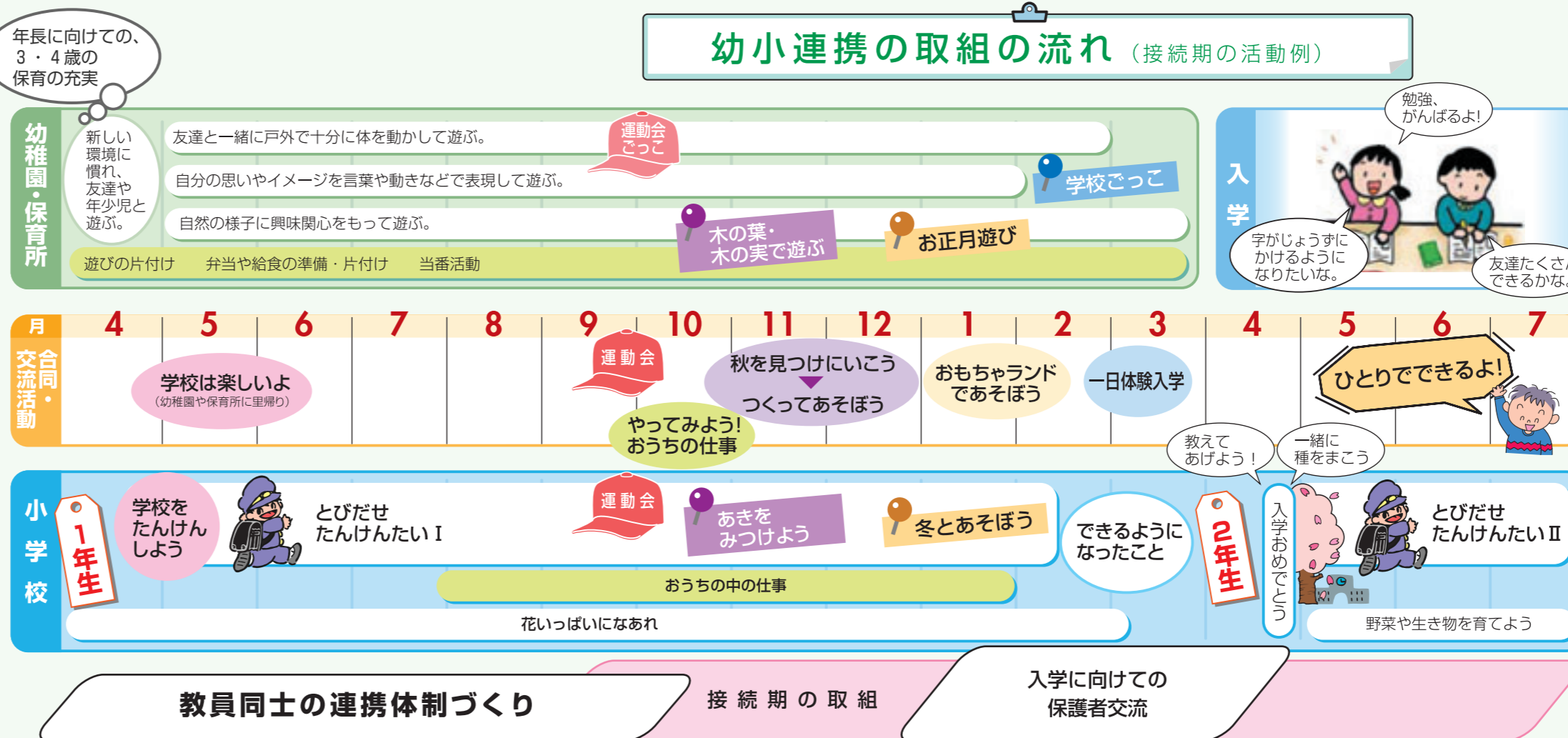
将来の
キャリア形成にも
つながります。

基本的な 生活習慣の 確立を目指します

- 生活リズムの向上
- 身辺自立

家庭の
教育力向上を
目指した取組を
進めます。

幼小連携の取組の流れ (接続期の活動例)



接続期のカリキュラムは、奈良市教育委員会HP「まなび・かがやきネット」(<http://www.naracity.ed.jp>) 幼小連携に掲載

取組の視点

- 幼児期から児童期への発達を理解する。
- 幼児教育と小学校教育の特徴や関連性を理解し、発達や学びの滑らかな接続を目指す。



「知る」ことから「つなぐ」ことへ!

連携するための具体的な取組

- 子どもがつながる前に、まず教員が互いの教育内容から学ぶ姿勢をもつために、保育・授業の相互参観や情報交換、合同研修を実施する。
- 子どもたちの人間関係力や自尊感情の育成、規範意識の基礎などを培うために、交流・合同活動を計画・実践する。
- 保護者と園学校の信頼関係の上になった連携が子どもの安定につながることを考え、保護者交流、及び家庭との連携を進める。
- 子どもたちの発達に沿った計画的な取組を進めるための、カリキュラムを作成する。

幼児教育と小学校教育のつながり

幼稚園・保育所の保育内容は小学校教育の基盤となる力を形成します!
幼稚園・保育所の5つの領域(健康・人間関係・環境・言葉・表現)で培われた力は、
接続期における小学校教育のすべての教科学習や入学後の生活に関連していきます。

幼稚園・保育所で培う力

「言葉」

- ・経験や思いを自分の言葉で話す。
- ・相手の言葉や話を聞こうとする。

関心意欲

低学年の教科領域

友達 小学校の生活 教職員

- 国語** 事柄の順序を考えながら話す。大事なことを落とさないように聞く。話題に沿って話し合う。
- 生活** 活動を通して気付いたことや楽しかったことなどについて、言葉・絵などの方法により表現し考える。
- 算数** 日常の事象について見通しをもち、筋道を立てて考え表現する。

友達 家庭・地域での生活 家族

幼稚園・保育所で培う力

「人間関係」

- ・他の人への関心をもち、共に活動しようとする。
- ・よいことや悪いことに気付き、考えながら行動できる。

関心意欲

低学年の教科領域

友達 小学校の生活 教職員

- 道徳** 気持ちのよいあいさつ、言葉遣い、動作などに心がけて、明るく接する。
- 生活** 身近な人々と伝えあう活動を行い、身近な人々とかかわることの楽しさが分かり進んで交流する。
- 特別活動** 集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする。

友達 家庭・地域での生活 家族

※低学年の教科領域は、特につながりがあると考えられるものを示しました。